

## 平内町教育委員会 校務DX計画

令和6年12月

町立学校で運用予定の統合型校務支援システムは、令和7年度からの運用を予定している。このシステム導入を軸に町立学校の教育ネットワークについて、次世代の校務デジタル化を支える環境として再構築することを検討する。

これまでの校務処理の業務に関してはシステムを利用せずに行っており、教職員の利便性向上には課題が残っている。校務支援システム導入後の校務デジタル化の活用状況について注視しながら、町立学校の校務デジタル化における課題を整理し、次期教育ネットワークの構築を進めることとする。

校務デジタル化のおおよその推進過程は以下のとおりとする。Ⅰ期では学校DXスタートアップ事業を軸に取組を進め、Ⅱ期では校務支援システム更改に係る周辺システムやネットワーク環境の整備を進める。Ⅲ期では校務系と学習系で分離していた教育ネットワークの統合を検討する。

### Ⅰ期（学校DXスタートアップ）

- ①Microsoft365 A1→オフィス環境、ファイル管理等のクラウド化
- ②生徒・保護者連絡ツール→ペーパーレス、教育委員会からの直接連絡

### Ⅱ期（校務支援システム更改）

- ③デジタル採点システム→業務の効率化、連絡ツールとの連携
- ④校務支援システム（クラウド型）→データ連携、教育ダッシュボード

### Ⅲ期（ASNネットワーク更改）

- ⑤メールサービス→オフィスツールへの統合検討
- ⑥学校Webサービス→パブリッククラウドへの移行

その他

- ⑦ネットワークアセスメントの実施
- ⑧校務端末の1台化の検討→ゼロトラストによるセキュリティ対策実現可否
- ⑨端末セキュリティ→多要素認証、端末管理、ファイル暗号化等の実現の検討
- ⑩ネットワーク統合にかかる費用対効果や実現性等の検討

校務支援システム更改にあっては、デジタル採点システム等との連携を想定しながら検討する必要がある。

この他、行政系システムである文書管理システムの令和7年度更改に伴って、学校の文書管理においても電子決裁を推進し、校務の効率化・ペーパーレス化を図っていく予定である。

	R 6	R 7	R 8	R 9
I 期	① Microsoft365 A1 ②生徒・保護者連 絡ツール ※R5整備済	校務支援システム本 稼働		
II 期	予算要求 ③デジタル採点 システム ※デジタル教材 ④校務支援シス テム (クラウド型) 設計・構築・移行			
III 期			⑤メールサービ ス統合検討 ⑥学校 Web サー ビス検討	
その他	⑦ネットワークア セスメント	⑧校務端末の1台化 検討 ⑨端末セキュリティ (ゼロトラスト)検討 ※1人1台端末更新		⑩ネットワーク統合 検討